

ひろしま医療関連産業研究会平成26年度第3回セミナー

【日時】 平成26年11月28日(金) 13:00~16:00

【会場】 ホテルセンチュリー21

【出席者数】 51名

講演①「シリコンバレー流課題解決型医療機器開発」

スタンフォード大学 Research Associate 池野 文昭 様

②「低侵襲治療の普及をグローバル規模で ~日本から世界へ~」

朝日インテック株式会社 代表取締役社長 宮田 昌彦 様

③「ジェトロのライフサイエンス分野支援事業について」

独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)広島貿易情報センター
伊藤 吉彦 様

講演会では、池野様より医療分野へ新規参入する上での、心構えや、成功・失敗例の紹介を通じて、ニーズ抽出の重要性、抽出したニーズに対してどのようにアプローチを行っていくか等について、具体的にご講演いただきました。

代表的な失敗例としては、製品開発をしたものの、デバイスの効果があまりない、誰も(一部の人以上)使わなかった、市場が小さかった、等が挙げられました。このような失敗をしないためには的確なニーズを抽出し、「必要とされている事」を考えることが重要であり、最新技術=成功ではないことを解説されました。

宮田様からはOEMをきっかけに自社が発展したことをご紹介いただきました。製品開発の中で重視されたことは、スピードと対応力、生産の全工程を自社で行う体制作りでした。これにより信頼を獲得し、ドクターを通じて学会で製品紹介が行われたことが、世界規模の発展に繋がったそうです。現在ではAbbott社の主力販売製品として世界100以上の国と地域で展開されています。

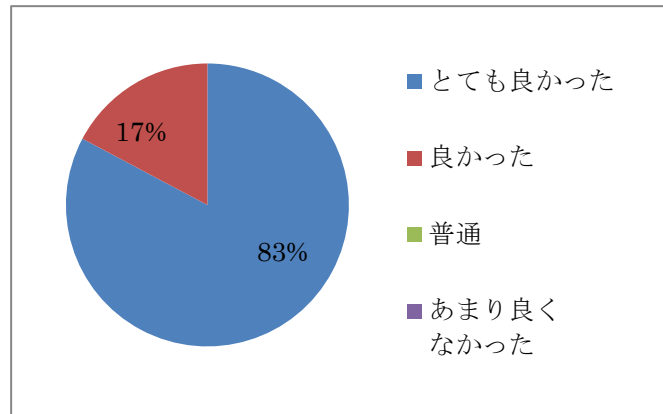
伊藤様からは、海外展開に向けた具体的な支援策についてご紹介いただき、これから海外展開を考える企業様に向けて、貴重な情報提供を行っていただきました。



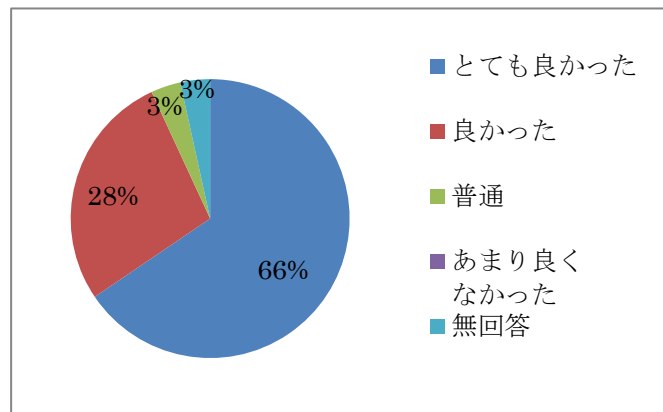
第3回セミナーアンケート結果

1. 講演についていかがでしたか？

① 【シリコンバレー流課題解決型医療機器開発】



② 【低侵襲治療の普及をグローバル規模で ～日本から世界へ～】



<とても良かった>

- ・お二人とも実績に基づいた話をされており、説得力があった。
- ・信念・自信をお持ちである。それぞれの分野でのリーダーである。
- ・経験に基づいた講演で理解しやすかった。
- ・医療機関+学会での PR の重要性が良く分かった。
- ・実体験の言葉が何より響きます。 ・海外での成功事例が聞けてとても良かった。
- ・上昇志向の原点を改めて教わった。 ・医師側からの本音の一部を聞くことが出来た。
- ・医療分野に限らず、人材育成は大切。現場を知ることが大事。

<良かった>

- ・ガイドワイヤーのことを初めて知りました。
- ・スタンフォードの話は以前聞いたことがあったが、内容は良かった。

2. 今後のセミナーの内容について

- ・引き続き、シリコンバレー流の医療機器開発についての取り組みの話聞き、意見交換する機会を楽しみにしています。
- ・異業種から参入する考えのヒント、実例、支援策の紹介とバランスの良いセミナーだったと思います。大変参考になりました。